

【持続的で生産性の高い滋賀の農業推進条例コンセプト】

県政経営会議 資料④
令和2年(2020年)7月28日
農政水産部 農業経営課

農を通して県民が感じる「幸せ」

農業に従事・関係するすべての人が意欲と誇りを持っている
滋賀の安全・安心な農産物を身近な所で購入できる
美しい景観、良好な環境のもとでの暮らしが実現している

滋賀の農業生産が続いている状態・姿

- ・ 滋賀の農産物が安定して生産され、産地としての信頼を得ている
- ・ 滋賀の食に魅力を感じ、選び、購入する消費者が増えている
- ・ 経営感覚を身に着け、経済的な豊かさを得ている（儲かる）農業者ややりがいを感じ、生き生きと農業に従事している農業者など多様な農業者がいる
- ・ 農業に関わりを持つ様々な年代・立場の人が増え、滋賀の農業が活気づいている
- ・ 琵琶湖およびその周辺地域の環境が農の営みによって良好に維持されている

持続的で生産性の高い滋賀の農業の推進（生産面に焦点を当て）

環境変化に柔軟に対応することで 生産力を最大化(向上)

土づくりと
水田フル活用
の促進

需要に応じた
農産物の生産

ICT等の活用
に関する研究・普及

主要農作物の種子
の安定生産と供給

近江の伝統
野菜の保護

多様な農業者
等の確保・育成

気候変動に
適応する品種の
育成と技術の普及

新品種の育成・普及

育成品種等の
知的財産権の保護

琵琶湖およびその周辺 地域の環境保全に配慮

環境こだわり農業の推進

農業濁水対策

農業系廃プラスチック対策

変化していく要素(将来を拓く)

農業従事者

農業技術

良好な状態で維持する要素 (将来へ継承)

環境

滋賀の農業を取り巻く情勢の変化・課題

高齢化、儲かっ
ていないことによる
農業就業人口の減少

米消費の減退による
産地間競争の激化

食の安全・安心へのニーズ
の高まり（高付加価値化）

地球温暖化等
の気候変動の
農業への影響

農業濁水
の
流出防止

農業系
廃プラス
チックの
排出抑制